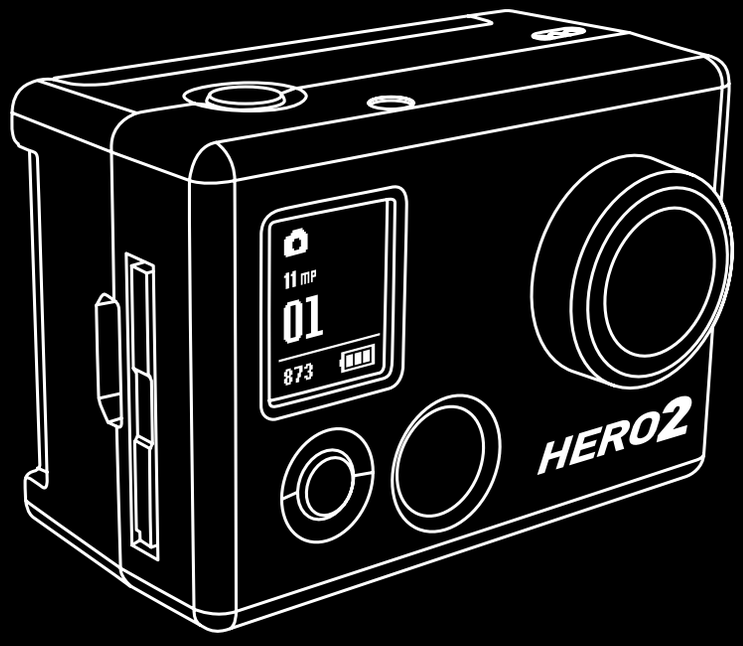


HD HERO2

ユーザマニュアル＋免責事項

GoPro®

Be a HERO.

facebook.com/goprocamera のGoPro パーティに参加してGoProのオーナー達の傑作を見てみましょう。GoProの動向 にご自身の足跡を残し貢献してみませんか!

目次

アクセサリ類	4
マウント	5
HD HERO**2** 特長	6
ファームウェア更新	8
基本操作	8
カメラモード	11
進んだメニュー設定	17
追加メニュー設定	24
保存/SD カード	30
システム要件	31
ファイル転送	32
電池寿命	34
重要な警告	36
カメラ組立て	37
FCC 適述	43
免責事項	44
カスタマサポート	45

着用・装着・愛用

プレミアム アクセサリ類

3D HERO® システム

LCD BacPac™

電池 BacPac™

中心 アクセサリ類

フロート後部ドア

充電可能 リチウムイオン電池

雲止めインサート

レンズ交換キット

交換用HD ハウジング

HD スケルトン ハウジング

16GB SD メモリカード

32GB SD メモリカード

マウント

ヘルメット前部
マウント

胸部マウント
ハーネス

ハンドルバー シー
トポストマウント

Surf HERO
マウントキット

HD リストハウ
ジング

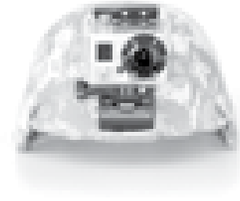
ヘッドストラップ

吸引カップマ
ウント

通風ヘルメット
ストラップ

ロールバー マ
ウント

三脚マウント



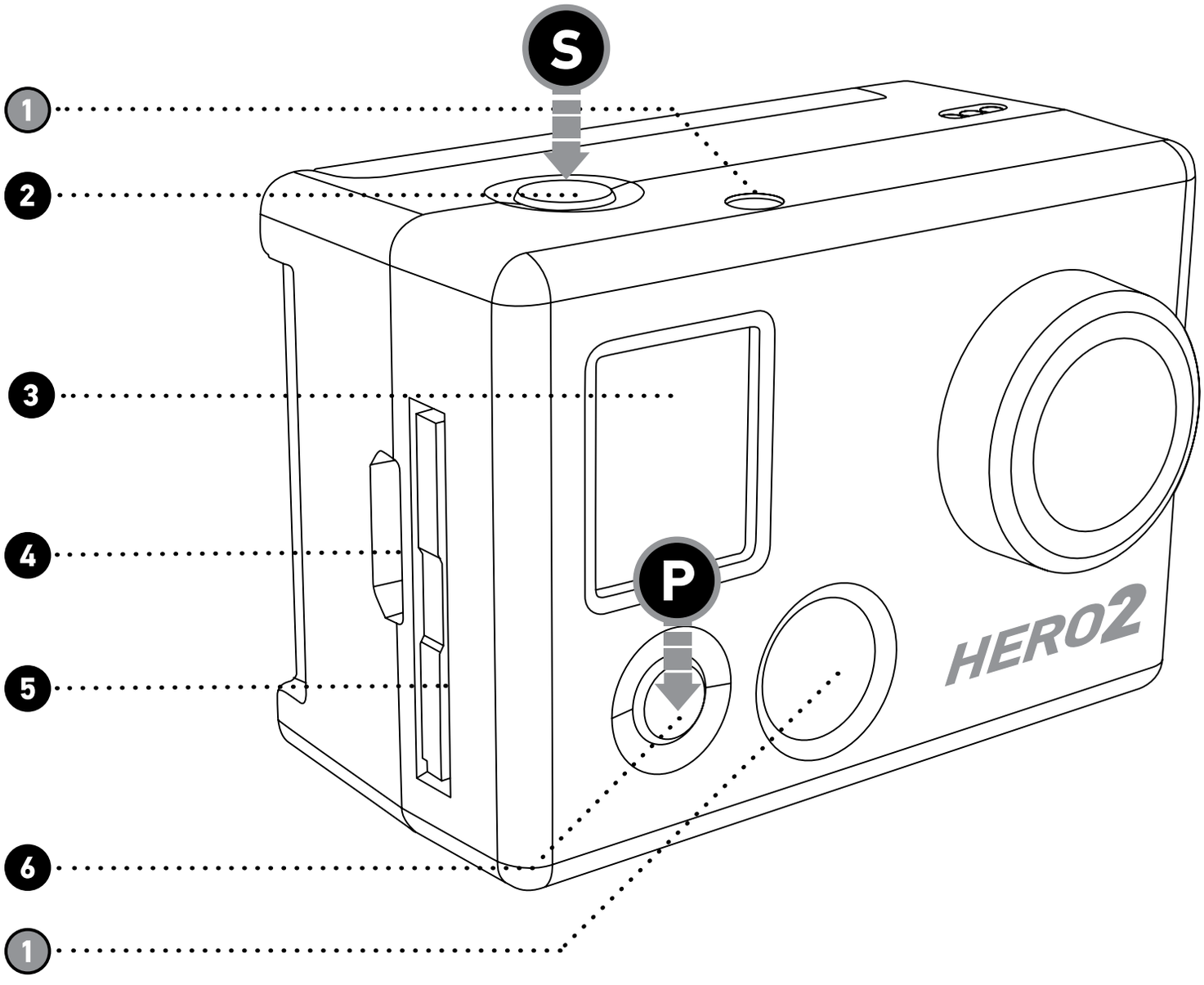
軍用ヘルメット
マウント

小物入
マウント

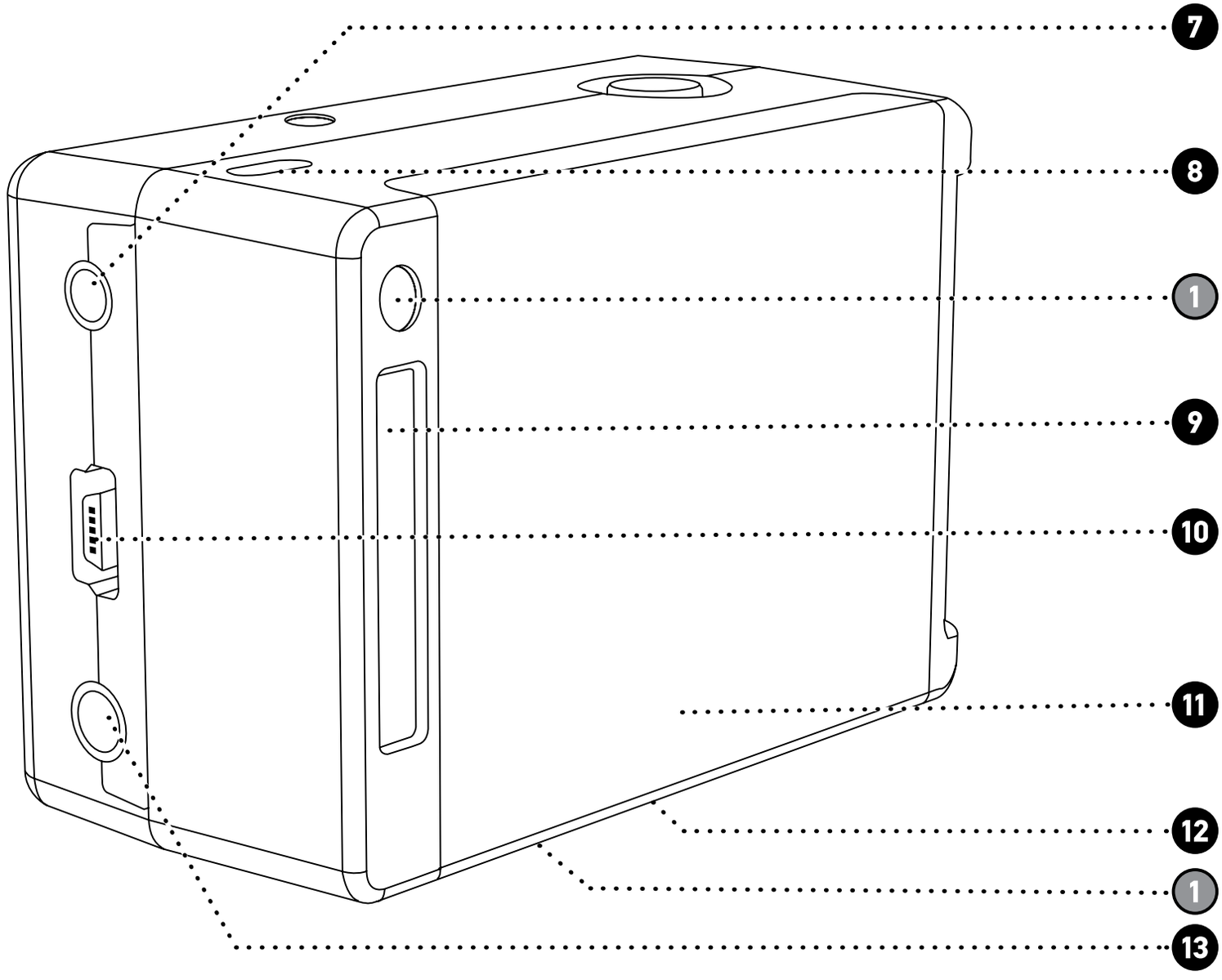
局面接着
マウント

平面接着
マウント

HD HERO**2** 特長



1. LED 記録ライト
2. シャッター/選択 (SHUTTER/SELECT) ボタン S
3. LCD ステータス画面
4. HDMI ポート (ケーブル別売)
5. SD カードスロット
6. 電源/モード (POWER/MODE) ボタン P



7. 2.5mm コンポジット ポート (ケーブル別売)

8. マイク

9. HERO ポート

10. USB ポート (ファイル転送/充電)

11. 電池ドア

12. ブザー(カメラ底部に位置)

13. 3.5mm 外部マイク入力

ファームウェア更新

GoPro は、ファームウェアの更新を通じてカメラの新機能をリリースします。**gopro.com/frmware** から最新のファームウェアをダウンロードしてください。

HD HERO**2**を使用する：基本操作

初めて使用する

HD HERO2を最初に使用する前に以下の操作を実行してください：

1. SDカードスロットにSDメモリカードを挿入する
HD HERO2 は、SD + SDHC メモリカードと互換性があります (クラス4またはそれ以上のカードを推奨します。)

▸ 詳細は「保存/SDカード 」の項を参照してください。

2. HD HERO2カメラに電池を挿入する.

3. 電池を充電する
リチウムイオン電池は、HD HERO2出荷時には完全には充電されていません。完全に充電するにはUSBケーブルを使用し、カメラをPCやUSB充電装置に差し込みます。電池を完全に充電せずにカメラの使用してもカメラは損傷しません。

▸ 詳細は「電池の寿命」の項を参照 してください。

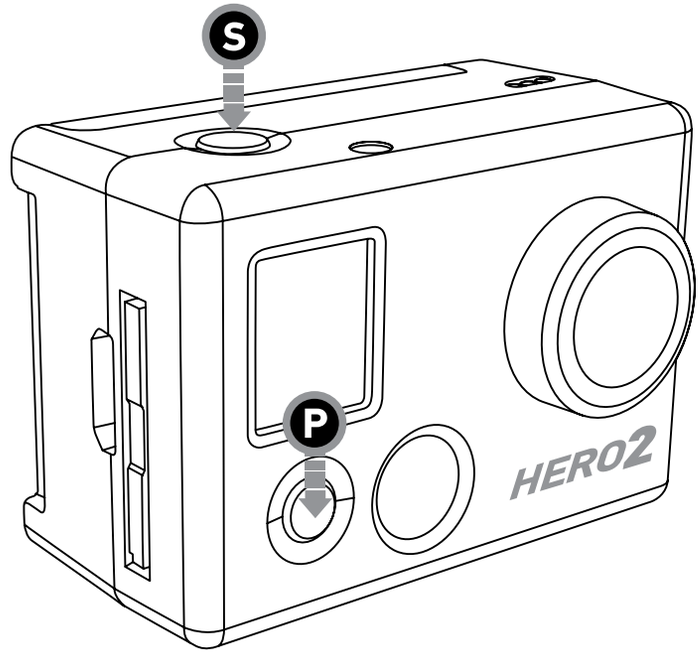
初期設定スナップショット

HD HERO**2**カメラは、開梱時には次の初期設定になっています：

	Camera Mode:	カメラモード：ビデオ
	Video Resolution:	ビデオ解像度：960p～30fps
FOV°	**Field of View:**	視野：170° 広角
	Still Photo Resolution:	スチル写真解像度：11 メガピクセル
	Time Lapse Interval:	連続撮影間隔：1秒間
MODE	**Power Up Mode:**	電源投入時モード：ビデオ

▸ カメラの初期設定の詳細と変更の仕方については「メニュー設定」の項を参照してください。

電源のON/OFF



HD HERO2の電源をONにする：

Ⓟ.を押して離します。カメラ前面にあるのLED 記録ライト ☼ が3回点滅しブザー♪が短いビープ音を3回鳴らします。

HD HERO2の電源をOFFにする：

Ⓟ を2秒間押したままにします。カメラ前面にあるのLED 記録ライト ☼ が7回点滅しブザー♪が短いビープ音を7回鳴らします。

プロ ヒント：	HD HERO**2**の初期設定を変更してワンボタン（One Button）モードでカメラを起動するようにでき、電源がONになると直ちに記録が開始できます。 ▸ 詳細は「ワンボタン (One Button) モード」の項を参照してください。

概要

HD HERO**2**の電源をONにすると Ⓟ を押すごとにカメラの記録モードと設定メニューが以下の順序で繰り返されます：

	ビデオ録画	ビデオ
	写真	1枚撮影
	バースト撮影	1秒間で10コマ撮影
	連続撮影	0.5, 1, 2, 5, 10, 30, 60 秒間隔で連続撮影
	セルフタイマー	10秒カウントダウン後に写真を1枚撮影
	設定	カメラの設定を変更

カメラの各モードは設定 (Setting) メニューで変更することができます。

▸ 詳細については「設定 **(Setting)** メニューに入る」の項を参照してください。

ビデオを録画する

を押して離します。LCD上のを見てカメラがビデオモードに入っていることを確認します。ビデオモードでなければ、カメラがビデオモードのアイコンを表示するまで、を繰り返して押します。

- **ビデオ録画を開始するには：**
  Ⓢ を押して離します。カメラはビープ音を1回鳴らし、LED記録ライトが録画中に点滅します 。

- **ビデオ録画を停止するには：**
  Ⓢ を押して離します。LED記録ライトが3回点滅し、またカメラはビープ音を3回鳴らし、ビデオ録画が停止したことを知らせます。

HD HERO**2** は、SDカードが一杯になる、または電池残量がなくなると自動的に録画を停止させます。録画したビデオはカメラの電源がなくなる前に保存されます。

ビデオ録画中には、LCDに現在選択された、ビデオ解像度、レンズ視野（FOV）、現在の録画経過時間、そしてSDカード内の空き領域で決定される録画可能な残り時間を表示します。

録画が停止すると、LCDは、録画経過時間の代わりにSDカードに保存されているビデオファイルの数を表示します。

プロヒント：

カメラがワンボタン (One Button) モードに設定されている場合は Ⓢ を2秒間押し続け設定 🔧 モードに入りますので、このモードでワンボタン（One Button）モードをすばやくOFFにすることができます。

▸ 詳細については 「ワンボタン **(One Button)** モード」の項を参照してください。

写真を1枚撮影する

LCD上の を見てカメラが写真 (Photo) モードであることを確認します。写真モードではない場合は、LCD上の Ⓟ を繰り返し押して写真 (Photo) モードに入ります。.

写真撮影するには：
Ⓢ を押して離します。カメラはビープ音を1回鳴らし、LED記録ライトが1回点滅し写真が撮影されたことを知らせます。

写真（Photo）モードでは：
LCD画面には現在選択されている写真解像度 (11MP, 8MPまたは5MP) と、SDカードに保存されている写真の枚数が表示され、または使用中のSDカードが一杯になる前に撮影できる写真の枚数が表示されます。

プロヒント：

ファイルを転送する前にSDカードが一杯になりそうな場合は、写真 (Photo) モードの5MPのオプションを選択します。5MPのファイルのサイズは11MP より小さく、多い枚数の写真をSDカードに保存することができます。

▸ 詳細は「写真解像度 **(PHOTO RESOLUTION)** モード」の項を参照してください

写真バースト (PHOTO BURST) モードE

写真バースト（Photo Burst） モードでは、カメラは1秒間に10コマの写真を連続撮影します。

- カメラがバースト (Burst) モードであることはLCD画面に が表示されているで示されます。このモードではない場合は、バースト (Burst) モードのアイコンが表示されるまで Ⓟ を繰り返し押します。
- Ⓢ を1回押して離すと、毎秒10コマの連続撮影が可能になります。LED記録ライトが点滅して、ビープ音が10回鳴り、写真が撮影されたことを知らせます。

写真 (Photo) モードと同様に、LCD画面には現在選択されている写真解像度 (11MP, 8MPまたは5MP) と、SDカードに保存されている写真の枚数が表示され、または使用中のSDカードが一杯になる前に撮影できる写真の枚数が表示されます。

プロヒント：

1コマ撮影の写真（Photo） モードとは異なり、バースト (Burst） モードでは、「見逃せない」瞬間のシャッターチャンスが10倍になります。

連続撮影（TIME LAPSE PHOTO）モード

連続撮影（Time Lapse Photo）モードでは **0.5, 1, 2, 5, 10, 30, 60** 秒の間隔で一連の写真が撮影されます。(0.5 秒間隔を使用する場合は、クラス10以上のSDカードを使用することを推奨します。)

▸ 時間間隔を変更するには、**連続撮影（TIME LAPSE PHOTO**）モードのさらに進んだ設定の説明を参照してください。

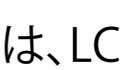
- カメラが連続撮影 (Time Lapse) モードであることは、LCD画面に  が表示されていることで示されます。このモードではない場合は、連続撮影 (Time Lapse) モードのアイコンが表示されるまで Ⓟ を繰り返し押します。
- Ⓢ ボタンを1回押して離すと連続撮影(Time Lapse) で写真撮影が可能になります。LED記録ライトは写真が撮影されるごとに点滅します。.
- Ⓢ をもう一度押すと連続撮影（Time Lapse） モードでの撮影が停止します。LED記録ライトは3回点滅し、ビープ音が3回鳴って連続撮影(Time Lapse) モードが停止したことを知らせます。.

写真 (Photo) モードと同様に、LCD画面には現在選択されている写真解像度 (11MP, 8MPまたは5MP) と、SDカードに保存されている写真の枚数が表示され、または使用中のSDカードが一杯になる前に撮影できる写真の枚数が表示されます。

セルフタイマー (SELF-TIMER) モード

セルフタイマー (Self-Timer) モードでは、HD HERO**2** は10秒間のカウントダウン後に写真を1枚撮影します。

- カメラがセルフタイマー (Self-Timer)モードであることは、LCD画面に が表示されていることで示されます。このモードではない場合は、セルフタイマー (Self-Timer) モードのアイコンが表示されるまで Ⓟ を繰り返し押します。
- Ⓢ. ボタンを1回押して離すと、セルフタイマー (Self-Timer) で写真撮影が可能になります。LED記録ライトがカウントダウン中に点滅し、写真撮影直前に一連の短いビープ音が鳴りライトが点滅します
- セルフタイマーを停止させるには Ⓢ をもう一度押します。.

写真 (Photo)モードと同様に、LCD画面には現在選択されている写真解像度 (11MP, 8MPまたは5MP) と、SDカードに保存されている写真の枚数が表示され、または使用中のSDカードが一杯になる前に撮影できる写真の枚数が表示されます。

進んだメニューに入る

設定 (Settings) メニューを利用すると、必要な記録機能に合わせて HD HERO2 の機能をカスタマイズすることができます。

HD HERO2 設定にアクセスするには：

1. カメラの電源がONであることを確認します。
2. LCD画面が設定 (SETTINGS) アイコンを表示するまで Ⓟ を繰り返し押します。
3. Ⓢを押して設定 (Settings) メニューに入ります。
4. Ⓟ を押すと、カメラの各設定モードがトグルされます。
5. 各設定モードにオプション・リストがあります。Ⓢを押して特定のモードに入ります。現在作動可能なオプションがハイライトで示されます。Ⓟを押すと、このハイラトされたオプション項目ががトグルされます。Ⓢ を押して、ハイライトされたオプション項目を選択して、リストの表示を終了します。
6. Ⓟ を押して次のカメラの設定（Setting）モードを循環させるか、Ⓢ を押して現在のオプション・リストをもう一度表示させます

進んだメニューの設定

MODE 電源投入時の初期モード

カメラの電源をONにしたときに作動可能なモード (初期モード) を選択します。.ビデオ (初期設定)　写真　バースト　連続撮影

ビデオ (初期設定)	**写真**	**バース**	**連続撮影**

ビデオ解像度 (VIDEO RESOLUTION) モード

HD HERO**2**カメラは次のビデオ解像度で録画が可能です：

解像度/FPS	視野	画面解像度	最適例
1080-30	170° / 127°	1920x1080	最大解像度
960-48 (スローモーション)	170° 広角	1280x960	この解像度は最大の縦横視野を提供します。スローモーションに適しています。
960-30 (初期設定)	170° 広角	1280x960	この解像度は最大の縦横視野を提供します。
720-60 (スローモーション)	170° 広角	1280x720	縦視野は重要ではなくとも横視野を最大する必要があり、車や装備にマウントする場合に利用します。スローモーションに適しています。

ビデオ解像度 (VIDEO RESOLUTION) モード 続き			
解像度/FPS	視野	画面解像度	最適例
720-30	170° 広角	1280x720	縦視野は重要ではなくとも横視野を最大する必要があり、車や装備にマウントする場合に利用します。
WVGA-120 (超スロー モーション)	170° 広角	848x480	小さめのファイルサイズ用です。これは標準解像度です。超スローモーションに適しています。.
WVGA-60 (超スロー モーション)	170° 広角	848x480	小さめのファイルサイズ用です。これは標準解像度です。超スローモーションに適しています。

ビデオ（Video）モードでカメラを使用する場合は、ビデオ（Video）モードアイコンの下にあるLCD画面に現在選択されているビデオ解像度が表示されます。

プロヒント：

カメラをヘルメットや胸部ハーネスに装着して、自転車走行時にハンドルバーを画面に入れたり、スキーのときにひざを画面に入れたい場合は960-48 を利用することを考慮します。

進んだメニューの設定

FOV 視野 (FIELD OF VIEW) モード

1080pでビデオ撮影しているときは、カメラは初期設定の広角 (170º)視野または中間視野 (127º) に設定できます。

▸ 詳細は「**ビデオ解像度 (Video Resolution)** モード」の項を参照してください。.

広角	170º (初期設定)
中間	127º

写真解像度 (PHOTO RESOLUTION) モード

HD HERO**2**は、11MP, 8MPまたは5MPの解像度で写真撮影が可能です。この設定を変更すると、写真、バースト、セルフタイマー、連続撮影の各モードで撮影される写真に影響を与えます。

11MP	(初期設定)
8MP	
5MP	
	写真 (Photo) モードのどれかでカメラを使用すると、現在選択された写真解像度が写真モードのアイコンの下に表示されます。

連続撮影 (TIME LAPSE) モード

連続撮影 (Time Lapse) モードでは広範囲の時間間隔を選択できます

0.5, 1 (初期設定), 2, 5, 10, 30, 60秒間のどれかを選択します。

倒立ビデオ/画像 (UPSIDE DOWN VIDEO/IMAGE) モード

カメラを倒立させて装着した場合には、写真やビデオ映像を倒立させて保存し、PCやTVでは正立画像が見えるようにカメラを設定できます。これにより、PCでビデオ画像を「倒立させる」必要がありません。.

UP 〒	(初期設定) カメラは正立
± dN	カメラは倒立

スポットメーター (SPOT METER) 設定

車内からフロントガラスを通じて車外を撮影するなど、暗い場所から明るい設定を撮影する場合はスポットメータをONにします。

OFF	(初期設定)
ON	

注: スポットメータのアイコン [●] は、スポットメータ測光がONになるとLCDの右上に表示されます。

① BUTTON	ワンボタン (ONE BUTTON) モード
ワンボタン (One Button) モードでは、カメラの電源がONになるとカメラは自動的に電源投入時の初期設定で録画を開始します。ワンボタン(One Button) モードがONであると、Ⓢ は作動しません。録画を停止させるにはカメラの電源をOFFにします。	
OFF	(初期設定)
ON	

ワンボタン (One Button) モードをONにするには：

1. 設定 (Settings) メニュー 🔧 にアクセスします。(▸ 詳**細は、「設定 (Setting)** メニューに入る」の項を参照してください。)
2. 設定メニューを使い、ワンボタン (One Button) モードが表示されるまで循環させます。
3. を押してワンボタン (One Button) メニューにアクセスします。
4. Ⓟ を 1 回押してONを選択して、Ⓢ を 1 回押して選択を確認します。
5. Ⓟ を押して、設定メニューを循環させます。終了 (EXIT) を選択して押します。

プロヒント：	ワンボタン (One Button) モードでは、カメラは「ONで録画中」または電源がOFFになっています。この機能は、お友達にカメラを貸したり、ワンモードで撮影する場合にカメラ操作を簡便にします。

① BUTTON ワンボタン (ONE BUTTON) モードをOFFにする：

ワンボタン (One Button) モードをOFFにする：

1. カメラがONで録画中の状態で S を2秒間以上、設定アイコン 🔧 が表示されるまで押したままでいます。
2. S を押して設定メニューに入ります。
3. P を使い設定メニューを循環させて {ICON} を表示せます。Sを押してワンボタン (One Button) モードのメニューに入ります。
4. P をもう一度押してOFFを選択し、S を押して選択を確認します。
5. P を押して設定メニューを循環させます。終了 (EXIT) を選択し押します。

追加メニュー設定

さらなるメニュー設定

追加設定にアクセスするには、さらなる(MORE) メニュー ● ● ● に入ります。次の設定がこのサブセクションにあります：

消去 (DELETE)
最後のファイルを消去する、またはすべてのファイルを消去し、SDカードをフォーマットし直します。
取消 (初期設定) (CANCEL)
最後のファイル (LAST)
全消去/再フォーマット / (ALL/REFORMAT)

最後に保存したファイルを消去するには：

1. 消去 (Delete) 設定メニュー画面が表示されたら、Ⓢ を押して消去リストに入ります 。
2. 消去メニューは Ⓟ を使ってリストをトグルできます。
    - **取消 (CANCEL) :** 消去を取消すには、Ⓢ を押してメイン設定メニューに戻ります。

消去 (DELETE) (続き):

- **最後のファイル (LAST):** 最後に保存したファイルを消去します。Ⓢ を押してメニューオプションを選択します。LCDに確認メニューが表示されます。このメニューは Ⓟ を使いメニューオプションをトグルできます。

メニューオプション:

いいえ (No): Ⓢ を押して取消し、メインメニュー設定に戻ります。

はい (YES): Ⓢ を押して「はい」を選択します。最後に保存したファイルが消去されます。

- **全消去/SDカードをフォーマット(All/Format SD Card):** SDカードに保存されているファイルをすべて消去するには、Ⓢ を押します。LCDに確認メニューが表示されます。このメニューは Ⓟ を使いメニューオプションをトグルできます。

メニューオプション:

いいえ (No): Ⓢ を押して取消し、メインメニュー設定に戻ります。

はい (YES): Ⓢ を押して、「はい」を選択します。すべてのファイルが消去されます。消去中は、フォーマットが完了するまでLEDライトが点滅し続けます。

追加メニュー設定

NTSC / PAL

この設定は、ビデオ録画フレームレートとカメラからのビデオのテレビでの再生の両機能をコントロールします。日本や北米でテレビを見る場合にはNTSCを選択します。PAL TV (日本・北米以外のほとんどのテレビ) または地域によらずPAL TVを見る場合はPALを選択します。

NTSC	(初期設定)
PAL	

OSD (オンスクリーンディスプレイ)

録画のアイコンや情報をビデオ画面から隠す(特にテレビ画面やLCD BacPac™でライブビデオを表示する場合) に選択します。OFFはアイコンを隠しONはアイコンを表示させます。

OFF	(初期設定)
ON	

LED ライト

4つの LEDライトすべてを点灯させる、または2つのLED ライトだけを点灯させる、またはすべてのLEDライトをOFFにするのいずれかを選択できます。

4	(初期設定)
2	
OFF	

カメラ音量

カメラのビープ音の音量を初期設定から低く、またはサイレント (ステルス) モードに変更できます。

100%	(初期設定)
70%	
OFF	

自動電源停止

特定の時間が経過するとカメラの電源が自動的にOFFになるようにプログラムすることができますす（ただし、カメラはビデオ録画中や写真撮影中ではなくボタンが押されていない状態です。）カメラをマニュアル (MANUAL) に設定すると、カメラは手動でOFFにしなければなりません。

マニュアル (MANUAL)	(初期設定)
60秒	
120秒	
300秒	

追加メニュー設定

日付 / 時間 / 月

撮影したビデオや写真のファイルが正しい日付/時間情報で保存されるよう、ビデオカメラの内部クロックを設定することができます。カメラから電池を長時間取り外した場合は、日付/時間情報を調整する必要があります

月/日/年	時/分

1. Ⓟを押して日付/時間 (Date/Time/Month) をLCDに表示させます。
2. Ⓢ を押して日付と時間を設定します。
3. LCDには日付/時間/月 (Date/Time/Month) 設定メニューが、月 (Month) フィールドがハイライトされて表示されます。Ⓢ を押して月のリスト (1～12) にアクセスします。
4. 正しい月がハイライトされるまで Ⓟ を押して循環させます。
5. Ⓢ を押してハイライトされた月を選択します。
6. 日付/時間/月 (Date/Time/Month) 設定メニューがLCDに表示されます。Ⓟ を一度押して日付 (Day) フィールドをハイライトさせ、Ⓢ を押して日付リスト (1～31) にアクセスします。
7. Ⓟ をもう一度使い、正しい日付をハイライトさせ、{S} を押して選択します。
8. このプロセスを年 (Year)、時間 (Hour)、分 (Minutes) にも繰り返します。

プロヒント: 日付/時間/月 (Date/Time/Month) のフィールドは略されています。たとえば、月はMM, 日付はDD、年はYY、時刻はHH、分はMMです。

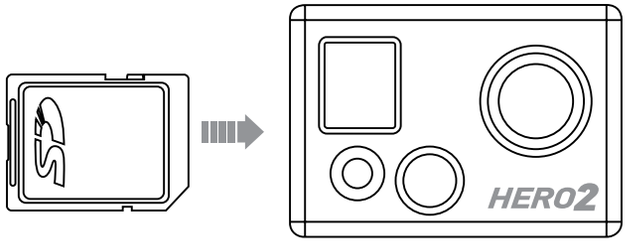
EXIT 追加メニュー設定

終了 (EXIT) 画面から、Ⓟ を押してカメラの式設定モードに戻ります。

保存/SD カード

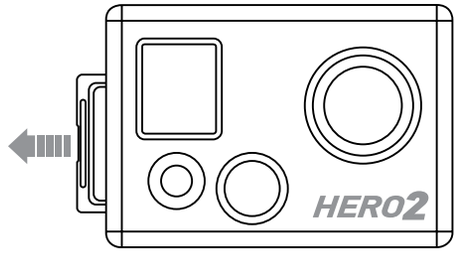
HD HERO**2** カメラには容量2GB, 4GB, 8GB, 16GB, 32GBのSDおよびSDHCメモリカードを使用することができます。このカメラにはどのスピードのカードでも使用することができますが、GoPro社は、HDビデオ録画には高速カード (クラス4またはそれ以上) の使用を推奨します。また、振動が大きい活動での信頼性を最大に高めるにはブランド品のSDHCを使用することを推奨します。

SDカードを挿入：



1. SD カードのラベル面がカメラ前部を向くようにして、SDカードをSDカードスロットに挿入します。
2. 挿入されたSDカードからカチリと音がするとカードが完全に挿入されたことがわかります。

SDカードを取外す：



1. SDカードの縁を爪で軽くカメラ内に押し込みます。
2. スプリングの力でカードが押し戻されつまんで取り外せます。

HD HERO**2** は、Microsoft® Vista, 7 またはそれ以上、およびMac OS X 10.5またはそれ以上と互換性があります。

完全高精細度 1080p および720p 60fps再生に対するシステム要件：

WINDOWS	**MAC**
Microsoft Windows® Vista 7+	Mac OS® X 10.4.11 またはそれ以上
3.2GHz Pentium 4 またはそれ以上	2.0GHz Intel Core Duo またはそれ以上
DirectX 9.0c またはそれ以上	少なくとも1GB のシステムRAM
少なくとも256MB のRAMを搭載したビデオカード	少なくとも128MB のRAMを搭載したビデオカード
少なくとも2GB のシステムRAM	

プロヒント：

使用中のコンピュータで再生がスムースに行かない場合は、ミニHDMIケーブルまたはビデオ コンポジットケーブル(別売り) を使ってHD HERO**2** カメラをHDTVのHDMI ポートに直接接続させてみます。HD HERO**2** カメラ自体はHDTVではスムースに再生するはずです。

コンピュータへビデオ画像や写真を転送する

PCの場合：

1. 付属のUSBケーブルを使い、カメラをPCに接続します。
2. Ⓟ を押してカメラの電源をONにします。.
3. PCの画面で [マイコンピュータ] をダブルクリックし、[リムーバブル ディスク] アイコンを見つけます。このアイコンが見当たらない場合は、[マイコンピュータ] を一度閉じてからもう一度開けてみます。[リムーバルディスク] アイコンが表示されるはずです。
4. [リムーバルディスク] をダブルクリックします。
5. [DCIMフォルダ] アイコンをダブルクリックします。
6. [100GOPRO] アイコンをダブルクリックします。
7. 撮影した写真やビデオファイルは、この[100GOPRO] フォルダにあります。
8. ファイルをコンピュータに<コピー/移動>して、デスクトップ/ハードドライブからビデオ/写真を選択して再生します。

Macの場合：

1. 付属のUSBケーブルを使いカメラをMacに接続します。
2. Ⓟ を押してカメラの電源をONにします。
3. Macは接続されたカメラを外部ハードドライブをみなします。外部ハードドライブに対応するアイコンをダブルクリックして撮影したビデオや写真にアクセスします。
4. ファイルをコンピュータのハードドライブに<コピー/移動>してデスクトップ/ハードドライブからビデオ/写真を選択して再生します

MAC ユーザへの重要なヒント： SDカードからファイルを消去する場合は、SDカードを抜く前にゴミ箱を空にします。ゴミ箱を空にしないと写真やビデオファイルがSDカードから完全には消去されません。

テレビやHDTVで写真やビデオを見る

HDMIケーブル (別売) を使い、HD HERO2 カメラをテレビに接続します。また、コンポジットケーブル (別売) を利用することもできます。

接続後：

カメラの電源をONにして、Ⓟ tを使い再生設定(Playback Setting) ▶ をナビゲートします。Ⓢ を押して再生 (Playback) メニューに入ります。

再生メニュー内で Ⓟを 使いメニューリストをトグルします。Ⓢ を使い、各項目を選択します。**メニューリストのオプション：**

ビデオ (Video): SDカード内のすべてのビデオファイルを表示します。再生中の音量は、テレビで調整します。再生は自動的に開始されます。

写真 (Photo)： SDカード内のすべての写真ファイルを表示します。

すべて (All) (初期設定)：SDカード内のすべての写真とビデオを表示します。

終了 (Exit)： 再生メニューを終了します。

プロヒント：	
前進：Ⓟ を押します	**早送り：**Ⓟ を押したままでいます
後退：Ⓢ を押します	**巻戻し：**Ⓢ を押したままでいます
再生を随時終了する： HDMI/コンポジット ケーブルをカメラから抜き取ります。	**再生中にメニューリストをナビゲートしたい場合はⓈとⓅを同時に3秒間押します。**

注： カメラが使用するテレビに合わせてNTSC (北米) またはＰＡＬ (北米以外) のどちらかのビデオ設定に正しく設定されていないとカメラは作動しませんのでビデオ設定を必ず確認します。また、録画情報を入れたSDカードをHD HERO2 カメラに挿入しておく必要があります。SDカードにビデオファイルや写真が保存されていない場合は、「ビデオファイルがありません (No Video)」、「写真がありません (No Photo)」、または「ファイルがありません(No Files)」というメッセージが表示されます。

電池寿命

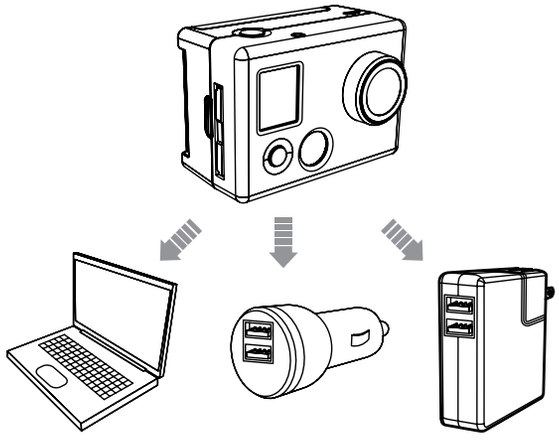
HD HERO**2**の電池は完全充電されると、720p30の設定で約2.5時間のビデオ録画が可能です。LCD にはどのカメラモードでも電池メータが表示されますので残量を知ることができます電池メータは残量が20%を切ると点滅します。

予備電池や充電アクセサリーは**gopro.com** やGoPro正規代理店からお求めになれます。

電池充電

LCDの電池アイコンが点滅すると電池残量が20%を切ったことを知らせます。録画中に電池残量が0%になるとファイルが保存され、カメラの電源がOFFになります。

電池の充電：



1. 付属のUSBカーブスを使い、カメラをコンピュータやUSB電源に接続させます。
2. 電池充電中はLED はONのままになっています。
3. 電池が完全充電するとLEDがOFFになります。

カメラの電池は1～2時間で充電率80%に達し、4時間で100%に達します（USB電源出力により異なります）。GoPro製1000mAh USB互換の壁コンセント式また車内用充電器を利用すると1時間で80%充電、2時間で100%充電が可能です。GoPro製1000mAh充電器については **gopro.com**に詳細情報が掲載されています。

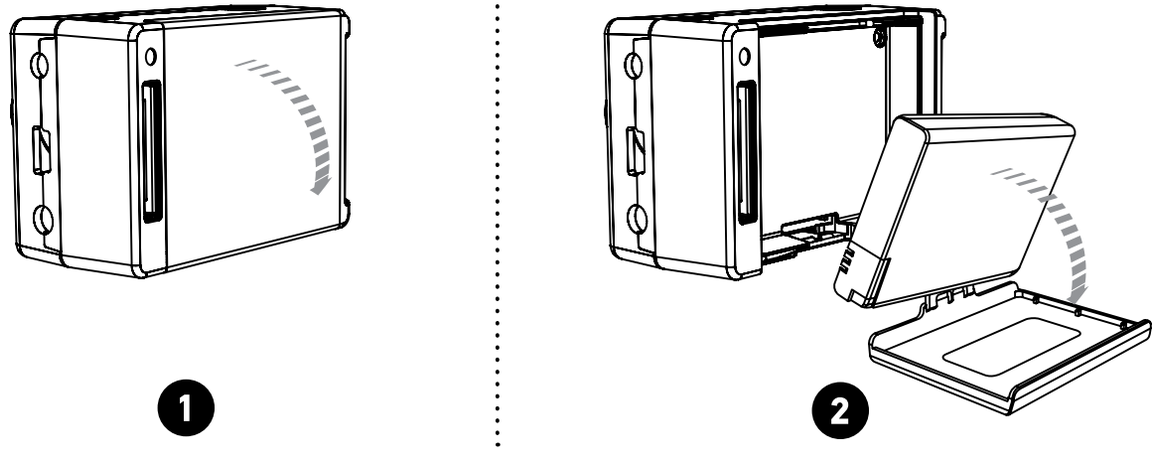
充電中にカメラを使用する

カメラの電池を充電中でビデオ録画や写真撮影は可能です。カメラをUSBSタイプの壁コンセント式、車内用、携帯電話用充電器に差込み、HD HERO**2**カメラを充電中にビデオ録画や写真撮影を行います。カメラ使用中にはGoPro製 1 amp (1000mAh) 充電器を使い最大充電能力を利用するのが最適です。

カメラから電池を取り外す

HD HERO**2** の電池は、振動が大きい活動でも信頼性が得られるよう、非常に寸法が厳密に設計されています。ほとんどの場合電池を取り外す必要はありません。

電池を取り外すには：



1. 電池ふた (カメラ底部にあります) のへこみ部分に親指を当てて、カメラから押し出すようにしてふたを外します。

2. 電池の両端を押してカメラから引き出します。電池は容易には引き出せないように設計されていますが、引き出すことはできます。

LCD上の“NO SD” メッセージ

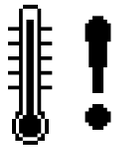
“NO SD” はSDカードが挿入されていないことを示しています。HD HERO2 にはビデオ録画や写真撮影にはSDカードが必要です。

▸ 詳細は保存/SD カード 項を参照してくだい。

LCD上のファイル修復 (FILE REPAIR)アイコン

ファイル修復 (File Repair) アイコンが表示されるときは、何らかの理由で録画中にビデオファイルが壊れたことを示しています。ボタンをどれか押すとカメラが壊れたファイルの修復を試みます。

LCD上の温度警告 (TEMPERATURE WARNING) アイコン

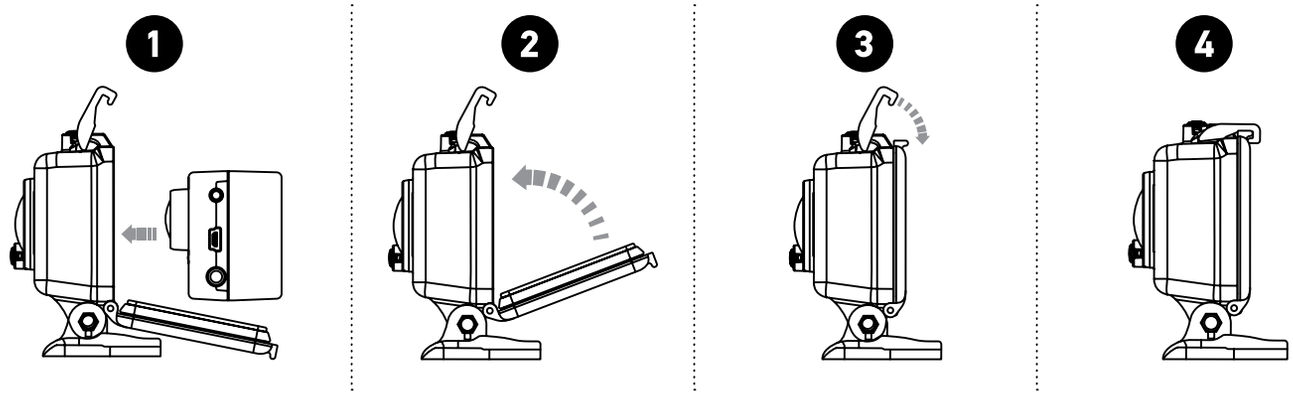


カメラの温度が暑すぎて冷却が必要な場合にLCDに温度警告 (Temperature Warning) アイコンが表示されます。カメラをしばらく放置して冷却してから使用してください。カメラ自体が過熱することはありませんので、損傷が起こる心配はありません。

カメラの組み立てA

HD HERO2 カメラのハウジングは水深60m (197ft) まで防水であり、ポリカーボネートとステンレス製で究極の耐性があります。

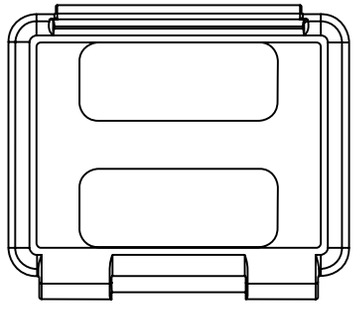
カメラをハウジングに収めるには：



1. カメラをハウジングに入れます。
2. ハウジング ドアを閉じます。
3. 後部ドアの溝にフックをかけます。
4. ラッチを押して固定させます。

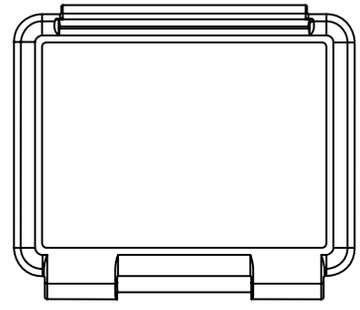
カメラ組立て

HD HERO**2** のハウジングには、防水用とスケルトンの2種類の後部ドアが付属しています。後部ドアを交換するには、ドアをヒンジからカチリと外します。他の後部ドアをヒンジにはめ込みます。



スケルトン後部ドア

スケルトン後部ドア (防止ではありません) を使用すると、カメラのマイクロホンにサウンドが届くので、音質が良好です。また、ヘルメットやオートバイ、自転車など高速移動車両に装着した場合、最高時速160km (100mph) でも風を切る雑音を低減します。この後部ドアは水による損傷の心配がない場合に使用します。このドアはまた車内での使用にも推奨されます。.



防水後部ドア

防止後部ドアは水深60m (197ft) まで防水です。カメラを水などのリスクの大きい環境から守る必要があるときに使用します。

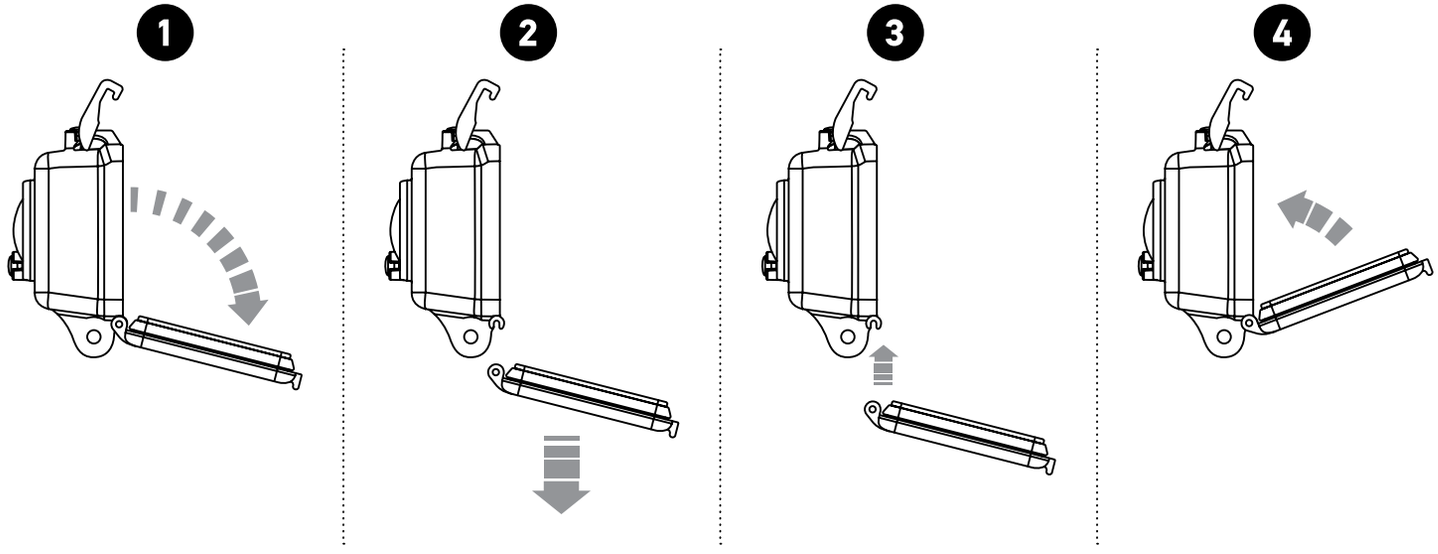
プロヒント:

RAIN-Xなどの撥水剤をハウジングレンズに塗り、雨中や水中でカメラを使用しても水滴が生じないようにします。撥水剤 が入手できなかった場合はこまめにレンズを拭くことが良策です。

ハイジングドアの交換

HD HERO**2** のハウジングには、防水用とスケルトンの2種類の後部ドアが付属しています。

後部ドアを交換するには：



1. 後部ドアを開け、ドアを下げます。
2. 後部ドアをヒンジから離れるまで下に引っ張ります。
3. 交換するドアをヒンジの位置に合わせます。
4. 後部ドアをカチリと固定するまで上に押し上げます。

水によるカメラの損傷を防止する。

カメラのハウジングにあるゴム製シールが防水壁を形成して、HD HERO**2** を濡れた状態や水中で使用する際に保護します。このゴム製シールをクリーンな状態に保つことが大切です。毛髪や1粒の砂でも防水性を維持できないことがあります。

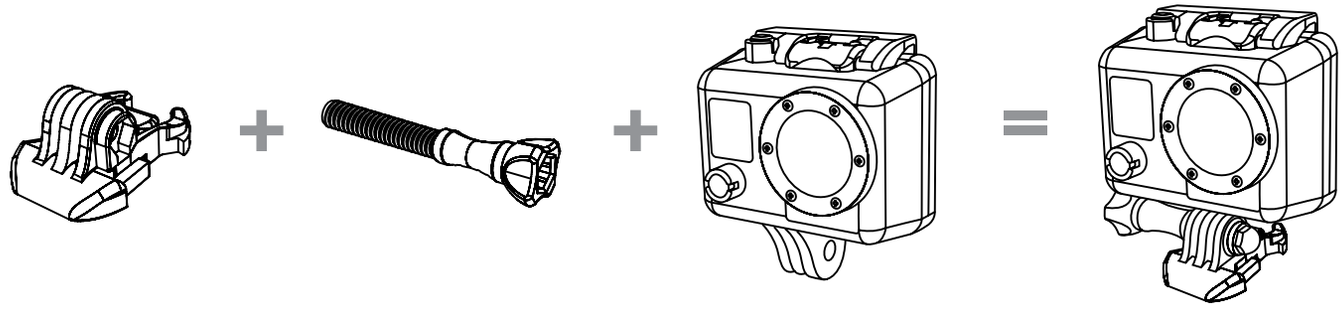
海水中でカメラを使用した場合は、ハウジング外部を真水ですすぐ必要があります。これを実行しないとヒンジのピンが腐食したりシールに塩分が蓄積したりして、故障の原因となります。

シールを洗浄するには、真水ですすいでから振って乾かします (布で水分を拭き取ると糸くずで防水性が維持できないことがあります)。乾燥したシールをハウジングの後部ドアの溝に入れます。

警告： 使用するごとに以上のステップを実行しないと HD HERO**2** の防水性が失われカメラが損傷することがあります。本製品の保証は誤使用が原因で生じた水による損傷には適用されませんのでご注意ください。

カメラをマウントに装着する

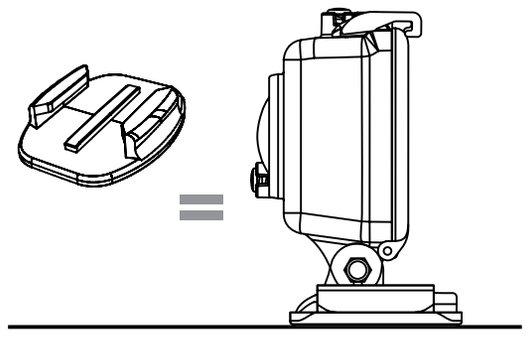
HD HERO**2** カメラをマウントに装着するには、使用するマウントにより、装着バックル、チョウネジなどの器具が必要です。装着の詳細には**gopro.com/support** を閲覧してください。



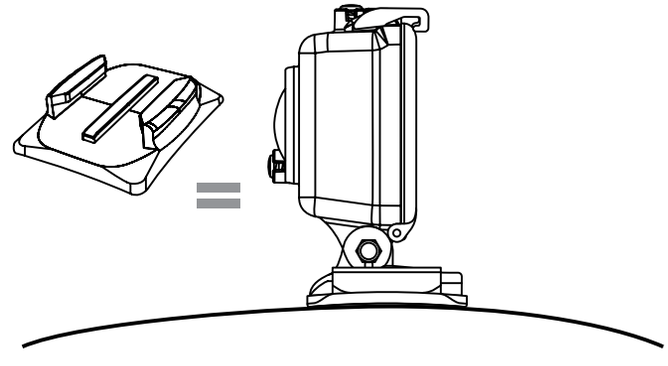
装着 バックル **チョウネジ** **防水ハウジング** **完全なユニット**

曲面または平面接着マウントを使用する

曲面と平面の接着マウントを利用すると、カメラをヘルメットの曲面や平面の表面部分や車両、装備にマウントするのが容易になります。装着バックルを利用すると、組立てたカメラのハウジングはクリックひとつで固定された接着マウントからの脱着がスイッチON/OFFのように行えます。



平面接着マウント



曲面接着マウント

プロヒント：接着マウントを取り付ける

まず表面をクリーンします：接着マウントを取り付ける表面部分を注意しながらクリーンします。ワックスや油、その他のゴミが存在すると接着性が低下し、カメラが落下したりする原因となります。

室温条件でのみマウントを取り付けます：マウントの接着剤は、温度が低かったり湿度が高い環境では接着性が現れません 。ただし、一度硬化して接着が完了すれば低温状態でも安全に使用できます。 最適な接着状態を得るには使用する24時間前にマウントを取り付け、低温環境でもしっかり固定できるようにします。

表面：接着マウントは滑らかな表面でのみ接着することができます。多孔性表面やざらざらした表面では接着が完全ではありません。マウントを取り付ける際には、表面にマウントをしっかり押し付けて表面との接触を完全にします。接着が最大強度に達するには少なくとも24時間かかります

硬化時間：接着効果を最大にするには少なくとも使用する24時間前に取り付けます。

ロッキングプラグ

このロッキングプラグは、サーフィンやスキーなどのインパクトの大きいスポーツ向けに設計されています。ロッキングプラグは装着バックルのフィンガーを固定させ、マウントからハウジングが不意に落下するのを防止するのに役立ちます。

許可なしに装置が変更または修正された場合は、ユーザは本装置を操作する権限を失う可能性があります。この装置はFCC規制第 15部に従って検査され、クラスBデジタル装置の範囲に適合していることが証明されています。クラスBデジタル装置の範囲は、家庭での設置における有害な障害に対し、適正な保護が提供されるように設計されたものです。この装置は高周波エネルギーを発生させて、使用します。また高周波エネルギーを放出する可能性があります。手順に従った設置及び使用が行われない場合は、無線通信に有害な障害を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置では、障害が発生しないという保証はありません。

この装置がラジオやテレビジョン受信に有害な障害を引き起こす場合は、以下の 1 つ、または複数の方法によって、障害を回復することをお勧めします。これらの受信障害は、装置のオン／オフを切り換えることで検出できます:

- 受信アンテナの向きまたは位置を変更します。
- この装置とラジオやテレビジョン受信機との距離を広げます。
- この装置をラジオやテレビジョン受信機が接続されているコンセントとは異なる回路上のコンセントに接続します。
- 代理店、またはラジオやテレビジョンの技術者に相談します。

免責事項

本製品は、製造上の欠陥に対して最初のご購入日より1年間保証いたします。該当する欠陥に対するGoPro社の保証は、保障期間中に欠陥部品に修理または交換のみを対象とし、GoProの判断により互換品を使用することがあります。本製品の欠陥や損傷が不注意などの結果により発生した場合は、製品保証対象外の交換、販売、その他の取り扱いの例外となります。使用結果や事故による損傷、通常の磨耗は保証対象外ですのでご注意ください。GoPro社は本製品の使用の結果発生した、事故、人身事故などには責任を一切負いかねます。GoPro社は本製品またはその一部の使用による間接的あるいは直接的な損傷には責任を負いかねます。防水ケースへの水漏れやその結果発生する損傷に対しては、使用者の密閉不具合の可能があることから、保証対象とはなりません。

詳細情報については **gopro.com** を閲覧してください。

GoPro社はカスタマサポートに万全を期しています。GoProのカスタマサポートチームにお問い合わせになる場合は、**gopro.com/support** をご覧ください。